

三重県鈴鹿市 ・ イヤーラウンドコース

⑤ 鈴鹿の伊勢街道と伝統産業をめぐる

約11Km
2時間45分

●コース

近鉄白子駅、観光案内所 → 江島神社 → 白子港緑地 → 鼓ヶ浦海水浴場 →
 WC (スタート) WC WC
 鈴鹿市伝統産業会館 → 磯山海岸 → 杉野兵曹長の碑 → [伊勢街道] → 子安観音寺
 WC WC
 → 代官所跡 → 伊勢型紙資料館 → 観光案内所、近鉄白子駅
 WC (ゴール) WC

●みどころ

<p>江島神社</p>		<p>醍醐天皇の時代(897~930年)にこの地に奉遷されたと伝えられており、江戸時代の71面が江島若宮八幡神社絵巻群として、県指定文化財になっています。絵馬は廻船問屋、積荷問屋などが奉納したものと思われる。</p>
<p>鈴鹿市 伝統産業会館</p>		<p>鈴鹿市の伝統産業である「伊勢型紙」と「鈴鹿墨」の代表作品をはじめ、歴史や製造過程、道具などが分かりやすく説明、展示されています。展示中の作品は、江戸時代から現在までの代表作ばかりです。9時~16時30分開館、無料 月曜休館</p>
<p>杉野兵曹長の碑</p>		<p>1904-明治37年、日露戦争のとき旅順港閉鎖隊に加わり、艦長広瀬中佐とともに散った杉野孫七(兵曹長)を讃えて、生家の敷地内に建てられたものです。</p>
<p>子安観音寺</p>		<p>「白子の子安観音」の呼び名で親しまれる高野山真言宗の観音寺。ご本尊は、その昔、鼓ヶ浦の海中から、赤ん坊に背負われて現れたという「白衣観世音」。国指定天然記念物「不断桜」や県指定文化財の仁王門などがある。</p>
<p>伊勢型紙資料館</p>		<p>1994-平成6年、鈴鹿市指定史跡として、寺尾家の住宅を一般開放し、伝統産業である伊勢型紙や型紙の資料を展示しています。伊勢型紙とは柄や文様を着物の生地にも染めるのに用いるものです。10時~16時開館、無料 月・火・第三水曜休館</p>